



梅雨はまだ明けていませんが、暑くなる日々が夏の訪れを感じさせてくれます。

玄関前に、植えたトマトやオクラ、ピーマンにパプリカの苗が大きくなり、花から実に変わってきています。その様子を見て、最初は興味のなかったこどもたちも植物の成長を楽しみにしています。保育室には、メダカとカブトムシがいます。カブトムシは幼虫から成虫へ育てて、5年目。今年も今のところ、2匹のカブトムシが成虫になりました。登園すると、「カブトムシさん元気かな」と飼育箱を見に行っています。

暑さも厳しくなるので、水分補給をし、休息を取りながら元気に過ごしたいと思います。



こどもの姿

★今月は各クラスで読んでいるこどもたちの好きな絵本やおすすめの絵本をご紹介します。



感性を磨く

表現力を高める

こどもが言葉を学ぶ

想像力を豊かにする

愛着関係が築きやすい

☆「中之島ちどりキッズ」では、この5つのことを大切に、各クラスの発達に応じた絵本を提供しています。

あさひ組

あさひ組のこどもたちは、「いないいないばあ」の絵本が大好きです。

「いないいないばあ」の絵本は、いろいろな動物が手で顔をかくし、次のページをめくると「ばあ」と表情豊かな顔が出てきます。「ばあ」という言葉と共に動物たちの顔が出てくると声を出して笑っています。また、そろそろ「ばあ」と言ってページをめくるといときに、保育士の顔をじっと見るようになってきました。最近では保育士が布や手で顔をかくして「いないいないばあ」という言葉に合わせて顔を見せると喜んでいきます。

この一年間は、保育士と一緒に絵本にかかわり、その楽しさをあじわったり、心地よい時間をもちたいと思います。





ひかり組



ひかり組のこどもたちの好きな絵本は「ととけっこうよがあけた」という絵本です。「♪ととけっこう よがあけた〜♪」と一緒に歌ったり、次のページに登場する動物をよく覚えていて、「ぶーぶー（ぶた）」「もー（うし）」と、声をそろえて言ったりしています。また、自分が見たい絵本を持ってきて、保育士の膝に座り読んでもらうことも楽しんでます。

絵本に出てくる音や言葉のおもしろさに気付き、保育士やお友だちと楽しんでいきたいと思っています。



にし組



にし組のこどもたちは、「はらぺこあおむし」の絵本を気に入ってよく見えています。小さなあおむしがいろいろな食べ物を食べて大きくなると「いっぱい食べて大きくなったね」と言ったり、ちょうちよになると「やったー」と喜んだりしています。

絵本を見て、自分たちもあおむしのように、たくさん食べて大きくなりたいという思いや、絵本の中に出てくる食べ物にも興味をもち、身近な食べ物を知る機会にしていきたいと思っています。この1年、絵本から想像した世界を、ごっこあそびにつなげたり、絵本の一部を再現してあそんだりして楽しんでいきたいと思っています。



行事予定

7/7 (火) 七夕の集い

7/29 (水) 災害訓練



☆身体測定は、月の後半にする予定です。